

## 商工会青年部に入部しメリットと感じた事

私は商工会青年部に 25 歳の時加入して 18 年になります。

私が商工会青年部に加入し、一番のメリットは人脈が広がった事です。

加入時に知り合いは、誰もいないので例会等積極的に参加はしていませんでした。

そんな中、歳の離れた先輩方に食事会やプライベートでお世話になり、徐々に知り合いも増えて青年部行事に参加する事が楽しくなりました。

自分の意識が変わったのは金太郎祭りの売店出店でした。内容を話し合い部員みんなで、企画・予算・収入・支出などを計画実行する。ひとつのイベントで世の中のニーズを調べたり、天気、中止等のリスクを考え仕入れを調整し売り上げをあげる努力をしました。疑似的に会社を経営するような体験ができ勉強になりました。

毎年市役所から子供ランドを任せられ、ふわふわトランポリンや、ヨーヨー釣り、駄菓子等で子供を笑顔にするブースも出店しています。

普段、職種の違う部員達がひとつの目標に向かって努力し、終わった時の一体感は最高です。

昨年度、部長を経験させて頂き、改めて青年部に入ったメリットを感じました。

コロナ禍でなかなか交流イベントは出来ませんでしたが、青年部は若さ、機動力を生かし、どんどん新しい事にチャレンジしていきました。ZOOM 会議も取り入れられました。ZOOM セミナーも企画し集まらない状態を嘆くのではなく積極的に活動しました。

青年部では同世代の仲間達と情報交換をしながら切磋琢磨し成長出来る場所です。

部長が 1 年間の活動方針・予算や年間行事を決め、運営してきます。

まだ自社では社長を経験していませんが、一年間青年部という会社の社長を疑似体験できました。部長を経験し予算計画や月 1 度行う例会への段取りの仕方、青年部の代表である自覚など、自分に足りない物が見えて本当に勉強になりました。

市役所やほかの市町村青年部の人との交流も増えます。様々な人と交流するし、時にはお叱りをうけることによって社会的常識やモラル、マナーの勉強になりました。

勿論人それぞれ考え方は違いますが、私が思う青年部は、自分次第で沢山の可能性が詰まっているということです。

みんなが青年部に加入を悩む理由の一つに「時間がないから参加出来ない」があるとおもいます。

正直仕事以外で時間は割かれます。大変だと思います。私もそう思っていた一人です。

地域振興の為にボランティア活動、祭りの準備、例会等の準備、またそれに付随する会議などがあります。

しかし先輩に会社を経営するうえで、仕事をコントロールし時間や休みを作れることは凄いことだよ。時間に余裕がないといい仕事もできないよと言われたことがあります。

自分もまだ上手くコントロール出来てません。

青年部で言えば、例会や行事に強制はしません。仕事が忙しいという事は、とても良い事だと分かっているからです。

青年部年会費は年間 12000 円です。月 1000 円くらいの会費でいろいろ学べる組織はなかなかないと思います。

私も青年部活動しながら会社も家族も大事にできる余裕を持てるのが理想です。

そのために一所懸命仕事をして、青年部活動もしっかりして成長につなげましょう。

まじめな話ばかりでしたが、仲間と美味しいお酒を飲み笑顔で語り例会等を通じて地域振興やお祭り、視察研修で地方の文化を見学、新年例会では一泊し美味しいお料理や温泉を堪能しながら新年の挨拶と楽しいこともたくさんあります。

青年部に入部していないあなた。入部お待ちしております。

私は青年部に入ってよかったと感じています。